



詳しい情報は熊本市感染症情報をご覧ください



令和6年(2024年)第37週 2024年9月9日(月)~2024年9月15日(日)

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



## 結核・呼吸器感染症予防週間

9月24日~9月30日

これまで、毎年9月24日から30日までを「結核予防週間」として、結核予防に関する普及啓発を行ってきました。令和6年度からは、同期間を「結核・呼吸器感染症予防週間」として実施することとなり、結核予防に加え、呼吸器感染症が流行する秋冬前に、マスク着用を含む咳エチケット、手洗い、換気等の基本的感染対策や予防接種の重要性等、呼吸器感染症に関する知識の普及啓発を図ることとしています。

### 結核は、早期発見・早期治療が大切です

結核の症状(長引く咳、たん、微熱、体のだるさなど)には特徴的なものがなく、初期には目立たないことが多いため、特に高齢者では気づかぬうちに進行してしまうことがあります。結核を発症しても、早期に発見できれば重症化を防げるだけでなく、家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。



### 咳エチケットで感染拡大防止

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症をはじめとして、咳やくしゃみの飛沫により感染する感染症は数多くあります。特に電車や職場、学校など人が集まるところで実践することが重要です。

- マスクを着用する
- 何もせずに咳やくしゃみをする
- ティッシュやハンカチなどで口や鼻を覆う
- 咳やくしゃみを手でおさえる
- 上着の内側や袖(そで)で覆う

こまめに手を洗うことでも病原体が拡がらないようにすることができます。

定点種別	疾患名	状況	36週(9/2~9/8)		37週(9/9~9/15)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
C O V I D - 1 9	インフルエンザ	-	0	0.00	1	0.04
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	/	68	2.72	67	2.68
小 児 科	RSウイルス感染症	/	17	1.06	23	1.44
	咽頭結膜熱(プール熱)	-	3	0.19	4	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	19	1.19	53	3.31
	感染性胃腸炎	-	35	2.19	38	2.38
	水痘(みずぼうそう)	-	4	0.25	5	0.31
	手足口病	○	78	4.88	107	6.69
	伝染性紅斑(りんご病)	-	0	0.00	0	0.00
	突発性発しん	/	12	0.75	9	0.56
	ヘルパンギーナ	-	9	0.56	5	0.31
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	-	0	0.00	0	0.00
眼 科	急性出血性結膜炎	-	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	-	7	1.40	4	0.80
基 幹	細菌性髄膜炎	/	0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎	/	1	0.20	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎	/	6	1.20	4	0.80
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	/	0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	/	0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル -:警報・注意報レベルなし